

令和5年第10回 大田原市教育委員会定例会 会議録

|        |              |         |                   |        |
|--------|--------------|---------|-------------------|--------|
| 開催日時   | 令和5年9月14日(木) | 午後1時25分 |                   |        |
| 開催場所   | 403会議室       |         |                   |        |
| 会議出席状況 | 教育長          | 篠山 充    | 出席                |        |
|        | 委員           | 深澤 道昭   | 出席                |        |
|        |              | 川上 聖子   | 出席                |        |
|        |              | 小林 朋子   | 出席                |        |
|        |              | 渡邊 英憲   | 出席                |        |
|        | 事務局職員        | 教育部長    | 君島 敬              | 教育総務課長 |
|        |              | 学校教育課長  | 小室 和徳             | 生涯学習課長 |
| 文化振興課長 |              | 墨谷 薫    | スポーツ振興課長          |        |
| 書記     | 教育総務課        | 遠山 多恵   | 須藤 奨              |        |
| 付議事項   | ○ 報告         | 1 件     | 〔報告第 9 号～第 9 号〕   |        |
|        | ○ 協議         | 1 件     | 〔協議第 10 号～第 10 号〕 |        |
|        | ○ 議案         | 1 件     | 〔議案第 28 号～第 28 号〕 |        |

- 1 開 会 午後1時25分
- 2 前回会議録の承認
- 3 議 事
  - 日程第1 報告第 9号 令和5年度大田原市教育委員会事務事業（令和4年度事業対象）点検評価の諮問について
  - 日程第2 協議第10号 大田原市地域学校協働本部設置要綱の制定について
  - 日程第3 議案第28号 大田原市早期総合発達支援協議会運営要綱の一部を改正する要綱の制定について
- 4 そ の 他
  - 教育要覧の配布について（教育総務課）
  - 全国学力学習状況調査の結果の追加資料について（学校教育課）
  - コロナウイルス感染症の状況について（学校教育課）
- 5 閉 会 午後2時15分
- 6 傍 聴 人 0名
- 7 会議の要旨 次のとおり

令和5年 第10回 大田原市教育委員会定例会 発言要旨

令和5年9月14日（木）午後1時25分から

- 教育長（篠山 充君） ただいまから令和5年第10回大田原市教育委員会定例会の会議を開きます。  
前回会議録は、書記をもって調整させましたので、順次回覧いたします。内容をご確認いただきたいと思ひます。
- （会議録順次回覧）
- 教育長（篠山 充君） 前回の会議内容についてご確認いただきましたが、会議録につきましてご承認いただけますか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（篠山 充君） 異議はないようでありますので、会議録は承認されました。委員会閉会后、ただいまの会議録に署名をお願いいたします。
- 教育長（篠山 充君） 本日付議いたします案件は、報告1件、協議1件、議案1件であります。  
それでは日程に従い会議に入ります。  
日程第1 報告第9号 令和5年度大田原市教育委員会事務事業（令和4年度事業対象）点検評価の諮問について を議題といたします。  
詳細について、教育総務課長から説明をお願いします。
- 教育総務課長（羽石 剛君） （説明を行う）
- 教育長（篠山 充君） 説明が終わりました。  
委員の皆様からご質問やご意見はございませんか。
- 委員（深澤道昭君） 評価委員会では、説明のあった以外の事業についても点検評価をするのでしょうか。
- 教育総務課長（羽石 剛君） 全ての事業の評価はできませんので、各課が令和4年度に行った事業の中から抽出をし、その事業について点検評価を行っていただくこととなります。
- 委員（深澤道昭君） 教育委員会以外の事業は点検評価するのでしょうか。
- 教育総務課長（羽石 剛君） 教育委員会については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づいて行わなければならないとされていますので、教育委員会の事業について教育委員会評価委員会が行います。
- 教育長（篠山 充君） ほかにないようでありますので、質疑を終わります。  
以上、報告第9号 令和5年度大田原市教育委員会事務事業（令和4年度事業対象）点検評価の諮問について のご報告でございました。

- 教育長（篠山 充君） 次に、日程第2 協議第10号 大田原市地域学校協働本部設置要綱の制定について を議題といたします。  
詳細について、生涯学習課長から説明をお願いします。
- 生涯学習課長（岡 一弘君） （説明を行う）
- 教育長（篠山 充君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- 委員（小林朋子君） 今年度親園中学校区でスタートしていると思いますが、進捗はいかがですか。
- 生涯学習課長（岡 一弘君） 説明会を来月（10月）の12日に予定しております。同月の末に設置要綱を制定し、12月中旬に第1回の本部会議を開き地域の課題について協議していただく予定です。来年2月には他の学校区向けに事例発表をさせていただき、翌年度の設置に役立てていただく予定です。
- 委員（渡邊英憲君） 12日の説明会は親園地区の関係者を対象としたものですか。
- 生涯学習課長（岡 一弘君） はい、その予定です。
- 委員（深澤道昭君） 地域学校協働活動について具体的にお伺いします。  
湯津上地区では豊年棒づくりを行っていますが、そのような活動ですか。
- 生涯学習課長（岡 一弘君） はい。他には地域の方が交通安全のために立哨をすることなども挙げられます。
- 委員（川上聖子君） すでに少しずつ活動は始まっているかと思いますが、10月12日に説明会、10月末に要綱制定、12月中旬に初めての会議を行ってから2月に事例発表、と、かなりタイトですが無理はないでしょうか。
- 生涯学習課長（岡 一弘君） すでに活動を行っておりますし、他の地域でも親園地区でどのような活動を行っているのか興味があるかと思いますが、やむを得ずこのような形になりました。
- 委員（川上聖子君） おおよその段取りができていく中で進めていくということですね。
- 教育長（篠山 充君） ほかに質疑は無いようでありますので、質疑を終わります。  
お諮りいたします。  
協議第10号 大田原市地域学校協働本部設置要綱の制定について につきましては、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（篠山 充君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり承認されました。

次に、日程第3 議案第28号 大田原市早期総合発達支援協議会運営要綱の一部を改正する要綱の制定について を議題といたします。

詳細について、学校教育課長から説明をお願いします。

○学校教育課長（小室和徳君）

（説明を行う）

○教育長（篠山 充君）

説明が終わりましたので、質疑を行います。

○委員（渡邊英憲君）

協議会委員の名称のみの変更かと思いますが、今回の変更が無い箇所にも市内幼稚園PTA連合会会長という項目もあって、こちらの変更は済んでいますか。

○学校教育課長（小室和徳君）

すでに修正は済んでおります。資料には今回変更箇所のみ記載しております。

○教育長（篠山 充君）

ほかに質疑は無いようでありますので、質疑を終わります。  
お諮りいたします。  
議案第28号 大田原市早期総合発達支援協議会運営要綱の一部を改正する要綱の制定について につきましても、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（篠山 充君）

ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。  
以上をもちまして、本日予定されました案件はすべて議了いたしました。  
なお、その他で何かございますか。

○委員（渡邊英憲君）

（芸術文化研究所の活用について）  
芸術文化研究所の総会に参加しました。  
コロナ禍により芸術文化研究所の活動が減少し、市民の認知度が低下してしまっているように思います。日原所長からはもっと学校で活用してほしいという要望がありました。  
学校に情報発信し、子どもたちに見てもらえる機会を提供してはいかがでしょうか。

○教育長（篠山 充君）

せっかく素晴らしい施設がありますので、子どもたちに見てもらい芸術に対する興味関心を高めるということはよいことだと思います。  
小中学校で活用するとなるとバスのチャーターがネックになります。  
先生たちは夏休み期間中に夏季一斉研修がありまして、美術・図画工作を担当する先生が文化研究所で研修を受けることができます。

○教育部長（君島 敬君）

お話をいただきましたので、部内でも課題を洗い出したうえでどのように活用していくか検討して行きたいと思っております。

- 委員（川上聖子君） 以前はふれあいの丘で研究所の作品展があり、夏休みにふれあいの丘で体験ができる機会があったかと思います。  
宿泊学習のスケジュールに組み込むことで、バスのチャーターはできるのかと思います。見学のみであったとしても本物を見ることで子どもたちの感性が育まれるかと思いますので、そのような方法も検討していただければと思います。
- 教育長（篠山 充君） 社会科見学に組み込むことも考えられそうですね。  
部内での検討をお願いいたします。
- 委員（小林朋子君） ふれあいの丘は大人も子どもも知っているかと思いますが、一方で芸術文化研究所はあまり知られていないかと思います。子どもたちが活用することで知名度が上がるとよいと思います。
- 委員（深澤道昭君） （大田原市の授業時間数の現状について）  
学校教員の悩みや業務時間が大きな問題となっていますが、授業時間が国の基準を大幅に上回ることもあるのでしょうか。
- 学校教育課長（小室和徳君） 授業時数につきましては、教科ごとの標準時数が定められており、それをベースに各学校が教育課程を組みますが、臨時休校や学級閉鎖の可能性を加味して教育課程を編成しますので、標準時数よりも多めの編成となってしまいます。超過している部分を減らすことを学校に働きかけていきたいと思いますが、下回ってしまった場合には長期休業期間中に代替りの授業を行わなければならないという実情があります。
- 委員（川上聖子君） 長期休業を少し短くすることで、授業時数が確保できれば勤務時間も削減できるのかなと思いますので、そうした取り組みも考えていく必要があるのかなと考えます。  
長期休業を学童保育で生活することも増え、子どもたちの生活リズムを整えるという観点からも、長期休業というものについて考えていかなければならない時代になっているのかなと感じています。
- 委員（森 泉君） まずは地域学校協働本部と部活動の地域移行を進めていくことが大切だと思います。少しでも学校運営に地域が関わって支援できるとよいと思っています。
- 教育総務課長（羽石 剛君） （教育要覧の配布について）
- 学校教育課長（小室和徳君） （全国学力学習状況調査の結果の追加資料について）  
（コロナウイルス感染症の状況について）
- 教育長（篠山 充君） （深澤委員の再任、小林委員の職務代理者就任について）
- 教育長（篠山 充君） それでは、以上をもちまして令和5年第10回大田原市教育委員会定例会の会議を閉会いたします。  
お疲れ様でした。

閉会：午後2時15分

この会議録は、令和5年9月14日に調製されたものであるが、その内容に相違ないことを認め、ここに署名する。

令和5年10月17日

教育長

委 員

委 員

委 員

委 員

委 員

調製者